

会よりのお知らせ

○ 昭和 62 年度光学論文賞応募論文募集

昭和 62 年光学論文賞の応募論文を募集いたします。応募締切りは昭和 62 年 10 月 19 日(月)、応募および不明な点の照会先は「光学」編集委員長、山口一郎(〒351-01 埼玉県和光市広沢 2-1 理化学研究所、電話 0484-62-1111 内 3241)です。なお、本会として調査する雑誌は、「光学」、「応用物理」、「Jpn. J. Appl. Phys. Part 1」、「Jpn. J. Appl. Phys. Part 2 (Letters)」の 4 誌です。

○ 研究グループ募集

昭和 63 年度より設立を希望する研究グループを募集いたします。応募締切りは昭和 62 年 10 月 30 日(金)、応募および不明な点の照会先は庶務幹事、梅垣真祐(〒192 東京都八王子市片倉町 1404-1 東京工科大学、電話 0426-37-2111 内線 2042)です。

○ 第 123 回幹事会

昭和 62 年 7 月 20 日(月)に東京、虎ノ門第 9 森ビルにおいて開催され、庶務、会計、「光学」編集、講演会・講習会の経過などについての報告が行なわれ、北海道講演会・光学五学会関西支部連合講演会担当幹事の決定、光学懇話会の将来計画などについて審議が行なわれました。

○ 昭和 62 年度第 4 回編集委員会

昭和 62 年 7 月 13 日(月)に東京、本郷の学士会分館において開催され、「光学」各号の編集状況と企画などについて報告と審議が行なわれました。

○ 第 12 回光学シンポジウム報告

昭和 62 年 6 月 26 日(金)に東京、六本木の東京大学生産技術研究所において、光学懇話会主催の第 12 回光学シンポジウムが開催されました。講演会には 107 名の参加者があり、招待講演 1 件、応募講演 18 件の発表が行なわれ、活発な質疑討論が行なわれました。また、講演会終了後、懇親会が催され、30 名程度の参加者が遅くまでにぎやかに懇談を続けました。なお、応募講演の内容については「光学」8号の「第 12 回光学シンポジウムダイジェスト」をご覧ください。

今回のシンポジウムでは、光学懇話会の研究グループである「視覚生理光学」、「ホログラフィック・ディスプレイ」、「微小光学」、「光計測」、「光コンピュータ」の各研究グループより講演者を推薦していただいたため、研究グループの連合講演会的なシンポジウムとなりました。参加者に対するアンケートの結果ではこの試みはおおむね好評のようでした。

講演会の開催にあたって、上述の研究グループの世話人の皆様には、講演者の推薦や予稿集の原稿準備など一方ならぬご協力をいただきました。また、会場設営などについて、東大生研の小倉・黒田研究室および荒川研究室の皆様にご協力をいただきました。深く御礼申し上げます。(千葉大工 岡田勝行)

○ 昭和 62 年度光学懇話会名古屋講演会のお知らせ

昭和 62 年 10 月 16 日(金)に名古屋、名古屋市工業研究所において開催されます。詳細は本号 422 ページの別掲記事をご覧ください。

○ 光計測研究グループよりのお知らせ

● 第 32 回光計測研究会の報告

昭和 62 年 6 月 15 日(月)に東京、三鷹の郵政省電波研究所において 26 名の参加のもとに開かれました。2 件の講演「大気微量成分測定用レーザヘテロダイナ分光計の開発」(電波研・石津美津雄)、「航空機搭載 CO₂ レーザレーダ」(電波研・板部敏和)があり、研究所内の実験施設の見学を行ないました。(埼玉大工 豊岡 了)

● 第 33 回光計測研究会の予定

日 時：昭和 62 年 9 月 21 日(月)14:00~17:00
場 所：東京大学物性研究所第二会議室
(生産技術研究所正面 2 階)

地下鉄千代田線乃木坂駅下車徒歩 2 分
演 題：1. CO₂ レーザ走査による画像形成
内藤宏之(松下技研)
2. X線顕微画像計測
青木貞雄(筑波大物工)

3. ICO-14 報告

4. SPIE 報告

参加費：500 円(資料、茶菓代)

問合せ先：〒338 埼玉県浦和市下大久保 255

埼玉大学工学部 豊岡 了

電話 0488-52-2111 内線 2241

○ 光コンピュータ研究グループよりのお知らせ

● 第20回光コンピュータ研究会の報告

昭和62年6月5日(金)に東京、小金井の東京農工大学工学部において41名の参加のもとで開催されました。講演題目は「光磁気材料の現状」(農工大・佐藤勝昭)および「光双安定素子の光コンピュータへの応用」(日立中研・尾島正啓)で、活発な質疑応答が行なわれました。(東大生研 伊藤雅英)

● 第22回光コンピュータ研究会の予定

応用物理学会光学懇話会光コンピュータ研究グループ・電子情報通信学会光コンピュータ時限研究委員会 共催

日時: 昭和62年10月9日(金)14:00~17:00

場所: 大阪大学附属図書館吹田分館視聴覚ホール

〒565 大阪府吹田市山田丘 2-1

電話 06-877-5111

阪急千里山線北千里駅下車徒歩15分

演題: 1. 光学顕微鏡3Dイメージング

中村 収 (阪大工)

2. アナログ光演算システム

—Optical Phase Only Matching—

松岡克典 (大工試)

参加費: 無料

(光コンピュータ研究グループに入会される方は入会金1,000円および年会費2,000円が必要です。入会については下記事務局にお問合せください。)

問合せ先: 〒113 東京都文京区本郷 2-40-14

山崎ビル4階

(財)日本学会事務センター光コンピュータ研究グループ事務局 轟 豊語, 鍋木聖子

電話 03-817-5831

なお, 研究会の内容については

〒565 大阪府吹田市山田丘 2-1

大阪大学工学部 谷田 純

電話 06-877-5111 内線 4664

○ 微小光学研究グループよりのお知らせ

● 新運営委員長, 実行委員長の就任(昭和62年4月1日)

運営委員長 伊賀健一(東工大精研)

実行委員長 西沢紘一(日本板硝子)

● 事務局の移転(昭和62年6月)

下記 MOC '87 の問合せ先参照

● 第25回微小光学特別研究会の報告

昭和62年7月24日(金)に東京, 新橋の住友金属鉱山(株)新橋住友ビルにおいて133名の参加のもとで開催されました。マイクロファブリケーションのテーマで13件の講演ならびに高温超伝導材料に関する特別講演が行なわれました。本研究会の資料は研究グループ機関誌「Microoptics News」Vol. 5, No. 3(1987)に掲載しております。

● Microoptics Conference '87 (MOC '87) のご案内

日時: 昭和62年10月15日(木)9:20~18:00

10月16日(金)9:00~19:00

場所: 石垣記念ホール

東京都港区赤坂 1-9-13 三会堂ビル9階

営団地下鉄銀座線虎ノ門駅下車徒歩約5分

内容: 招待講演10件, 一般講演41件

詳細は本号巻末綴込みのプログラム参照

注: ポストデッドライン論文締切は10月15日午前10時です。

参加費: 一般22,000円, 学生12,000円(ともに論文集代を含む); 懇親会費(15日)5,000円

問合せ先: 〒151 東京都渋谷区代々木 1-35-5 万田ビル
光エレクトロニクスサロン内

微小光学研究グループ事務局 野口康彦

電話 03-320-0492

○ 1st International Symposium on Industrial Uses for Holography のご案内

日時: 昭和62年10月25日(日)~30日(金)

場所: Las Cruces, New Mexico, U. S. A.

問合せ先: 〒213 神奈川県川崎市宮前区宮崎 4-1-1

日本電気(株)光エレクトロニクス研究所

小野雄三

電話 044-855-1111 内線 3102

○ 第4回色彩工学コンファレンスのご案内

昭和62年11月11日(水)~12日(木)に東京, 青山の富士写真フィルム東京本社・ホールにおいて開催予定の第4回色彩工学コンファレンス(第33回光学四学会連合講演会)のプログラムが決定いたしました。詳細については本号巻末綴込みの案内をご覧ください。なお, 参加ご希望の方はお早めにお申込みください。

○ 第18回画像工学コンファレンスのご案内

昭和62年12月9日(水)~11日(金)に東京, 大手町の

農協ホールにおいて開催されます第18回画像工学コンファレンスのプログラムが決定いたしました。詳細については本号巻末綴込みの案内をご覧ください。なお、参加ご希望の方はお早めにお申込みください。

○ **5th International Conference on Optical Fiber Sensors (OFS '88) のご案内**

日 時：昭和63年1月27日(水)～29日(金)
場 所：New Orleans, Louisiana, U. S. A.
問合せ先：日本電気(株)無線企画室 上野義人
電話 045-932-1111

○ **I. C. O. International Topical Meeting on Optical Computing のご案内**

日 時：昭和63年8月30日(火)～9月2日(金)
場 所：Toulon, France
問合せ先：〒105 東京都港区西新橋 2-7-4 第20森ビル
(財)光産業技術振興協会 石原 聰
電話 03-508-2091
(Call for Papers ご入用の方は返信先を表記した封筒を同封してお申込みください)

.....

光学懇話会主催の講習会テキストの在庫について

下記のものに残部がありますので、購入を希望されます方は光学懇話会事務局(〒102 東京都千代田区九段北 1-2-6 国松ビル4階 電話 03-238-1041)までお申込みください。

サマーセミナー

- 第6回(1967) 薄膜と光学技術
- 第8回(1969) 光学とエレクトロニクスとの関連
- 第9回(1970) これからのホログラフィ
- 第11回(1972) 目の光学と視覚
- 第12回(1973) 光 IC と光ファイバー
- 第15回(1977) 光学におけるマイクロコンピュータの役割
- 第16回(1978) 最近の画像記録・処理システムと光学技術
- 第18回(1980) 最近の光計測技術

- 第19回(1981) 80年代の光学技術
- 第20回(1982) 光学の先端技術を探る
- 第21回(1983) 新しい光学技術と半導体レーザー
- 第22回(1985) 光ファイバセンサの基礎と応用
- 第23回(1986) 新しい情報処理技術と光エレクトロニクス

冬期講習会

- 第10回(1977) エレクトロ・オプティクスの基礎
 - 第11回(1985) 色の性質と技術
 - 第12回(1986) 結像光学用の材料と加工
 - 第13回(1987) 高精度結像光学系の理論と応用
-

昭和62年度 光学懇話会名古屋講演会

- 日時：昭和62年10月16日(金) 13:30~17:00
- 場所：名古屋市工業研究所電子技術総合センター視聴覚室
〒456 名古屋市熱田区六番3丁目4-41 (地図参照) 電話 052-661-3161
- 主催：応用物理学会光学懇話会
- 協賛：応用物理学会東海支部/計測自動制御学会中部支部光エレクトロニクス研究会/名古屋市工業研究所
- プログラム：(特別講演)
- (1) 光応用計測の最近の動向 理研 山口一郎
 - (2) 超高压力下の光散乱測定法とその分子性物質への適用
岐阜大・工 清水宏晏, 佐々木重雄
 - (3) レーザを用いた化合物半導体の評価—ラマン散乱とフォトルミネッセンス—
名工大・工 神保孝志, 曾我哲夫, 梅野正義
 - (4) 新しい光学材料としての着色ガラス：構造と物性 名大・工 中村新男
 - (5) 光ファイバを用いた粒径計測 名市工研 竹尾 隆, 服部 肇
- なお、講演終了後、ご希望の方には、名古屋市工業研究所・電子技術総合センターの関連研究室を見学していただくことができます。
- 参加費：無料
- 交通：地下鉄(名城線)・市バスともに「六番町」または三重交通バス(名鉄バスセンター3Fから)「六番町」下車
- 問合せ先：〒456 名古屋市熱田区六番3丁目4-41
名古屋市工業研究所電子部・光エレクトロニクス研究室 服部 肇
電話 052-661-3161 内線 359
- 追記：10月17日(土)~20日(火)の4日間、第48回応用物理学会学術講演会が名古屋大学で行なわれます。

